

入札公告

平成23年11月17日

独立行政法人労働安全衛生総合研究所
理事長 前田 豊

1 競争入札に付する事項

件名及び数量

高速度2ch撮影システム 一式

2 競争参加資格に関する事項

- (1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。
- (2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があつた後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - ⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。
 - ⑥ ①～⑤の一に該当する事実があつた後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。
- (3) 平成22・23・24年度の厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長より「物品の製造」又は「物品の販売」においてA、B、C又はD等級に格付けされている者。
- (4) 官庁から指名停止を受けている期間に該当しない者。

3 入札説明会の日時、場所

日時：平成23年11月25日（金） 10時00分

場所：住所 東京都清瀬市梅園1-4-6
独立行政法人労働安全衛生総合研究所
本部棟1階 第二会議室

入札説明会に参加する場合は、当研究所総務課経理第一係へ平成23年11月24日（木）午後5時までに連絡をすること。

TEL：042-491-4512 FAX：042-491-7846

4 入札及び開札の日時及び場所

日時：平成23年12月7日（水） 10時00分

場所：住所 東京都清瀬市梅園1-4-6
独立行政法人労働安全衛生総合研究所
本部棟1階 第二会議室

5 仕様書に対する質問

仕様書に対する質問がある場合は、次に従い提出することができる。

(1) 受付期間及び方法

平成23年11月30日（水） 17時00分まで

FAX（A4、様式自由）にて受け付ける。

(2) 受付先

住所：東京都清瀬市梅園1-4-6

独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課 経理第一係

電話：042-491-4512 FAX：042-491-7846

(3) 回答

平成23年12月 2日（金）までに回答する。

6 その他

(1) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付を免除する。

(2) 入札の無効

上記2に示した競争参加資格を有しない者のした入札は、これを無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要。

(4) 契約に係る情報の公表に関する事項

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、別紙のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

以 上

<独立行政法人の契約に係る情報の公表>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当研究所において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当研究所との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 当研究所の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
- ② 当研究所との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している当研究所OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

入札説明書

- 1 競争に付するもの
高速度 2 c h 撮影システム 一式
- 2 業務の内容・規格・数量
仕様書のとおり
- 3 納入期限及び場所
期限 平成 23 年 1 2 月 2 8 日
場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所（清瀬地区）
共同実験棟 2 階 研究員室
- 4 支払条件
物品納入の確認をもって支払うものとする。
- 5 入札心得
 - (1) 入札価格は、仕様書に基づいて算出した価格により入札を行う。
 - (2) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 5 % に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって、当法人の規程に定めるところにより予定価格の制限の範囲内で申し込みをした者のうち最低価格の入札者を落札者とする。
 - (3) 入札書の形式は任意とする。
 - (4) 入札書の宛名は、「独立行政法人労働安全衛生総合研究所理事長」宛とすること。
 - (5) 入札書には、社名及び代表者名の記入、社印及び代表者印を押印すること。
 - (6) 代表者以外の者が入札する場合は、委任状を持参すること。
 - (7) 入札書における金額訂正は行わないこと。
 - (8) 入札の最低価格が予定価格を超えている場合はその場で再度入札を行うので、そのための入札書を用意すること。
 - (9) 落札とすべき同額の入札をした者が 2 人以上いるときは、直ちに当該入札参加者にくじを引かせ、落札者を決定する。
- 6 入札者に求められる義務
この入札に参加を希望する者は、入札公告 2（3）の競争参加資格を有することを証明する書類及を平成 23 年 1 2 月 2 日（金）までに提出しなければならない。

7 その他

入札説明書についての不明点、入札書類等に関することは独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課経理第一係に問い合わせして下さい。

電話 042-491-4512 榎木（かぶらぎ）、水落

高速度 2 c h 撮影システム 仕様書

1. 件名および数量

高速度 2ch 撮影システム 一式

2. 目的

建設現場における労働災害のうち、スレート屋根から墜落して死亡する事例が毎年発生しており、その防止対策が急務である。その防止対策として、スレート屋根のフックボルトを利用した、新しい墜落防護設備の考案を本研究で行っている。その安全性評価実験（衝撃落下試験）において、本装置を利用する。

具体的には、屋根上の作業者を模擬した落体をスレート屋根上に落下させ、その際に生ずるスレート屋根の破壊や、フックボルト・その周辺部材の挙動、落体を地面への落下を防護する安全ネットの挙動等を高速度で撮影し、安全性を評価・分析する目的で使用する。

3. 本システムの構成

3. 1. 本システムの概要

本システムは、当研究所傾斜屋根実験室の実物大屋根実験装置と人体を模擬した落体を用いた衝撃落下実験（落体をスレート屋根上へ自由落下させ、スレート屋根のフックボルトおよびその周辺の挙動等からその安全性を検討する実験）において研究目的を実現できる性能を有するものである。実験時における高速ビデオ撮影は、落体の落下状況を分析するための屋根上カメラと、フックボルト・母屋部分の変形性状を分析するための屋根裏カメラの最低 2 台により測定が可能で、これらの複数のカメラで撮影した画像データと、落体に取り付けた加速度計等からの測定データを同時に測定・収録する機能を有するものである。またこれらのデータを同時に表示し、分析するための装置も装備されたものである。

3. 2. 本システムの構成

- (1) 高速度カラーカメラ（2 台以上）
- (2) レンズ（カメラの台数分）
- (3) 高輝度ライト（カメラ台数分以上）
- (4) 制御用ノート PC（画像データ取込・画像データと他の測定データとの同期装置）
- (5) データ同期・再生ソフトウェア
- (6) 付属品（画像データ転送ケーブル、データ取り込みカード等）

4. 各構成要素の必要性能

4. 1. 高速度カメラ

- 単板カラー 24 ビット
- 撮影速度 1000 コマ/秒にて、画素数（800×600 ピクセル以上）
- 撮影速度 3000 コマ/秒にて、画素数（480×360 ピクセル以上）

○内臓メモリ容量：2GB 以上

4. 2. レンズ

○50mm、F1.0 以上のレンズ

○F1.4 以上の明るさを有するもの

4. 3. 高輝度ストロボライト

○高速シャッターでの撮影を考慮し、ストロボ同期した照明を付属すること。

○傾斜屋根実験室で行うスレート屋根試験において、適切な照度がカメラの性能のみで、これが確保できる場合は、付属のライトを必要としない。

4. 4. 制御用ノート PC

○複数のカメラの同期撮影ができること

○撮影機能として、スタート、エンド、バリアブルトリガー機能を有すること。

○上記に加えて、当初所有の加速度変換器からの測定データとの同期ができること。

○収録した画像データを PC へ転送し、AVI または BMP 連番で保存する機能を有すること。また、画像のトリミング保存に対応していること。

○現場での可搬性を考慮し、一台のノート PC でコントロールできること。

○Windows7、32 ビット、CPU：2GHz 以上、メモリ：4GB 以上、HDD：250GB 以上

4. 5. データ同期・再生ソフトウェア

○実験において収録した画像データと研究所保有のデータロガーによる測定データ（加速度データ）を同期させ、同時に再生表示させる機能を有すること。

4. 6. 付属品

○実験時のデータ収録に必要な機能を保持させるための付属品が必要な場合は、それらを付属され、かつ利用可能な状態であること。

○制御 PC からカメラまでのケーブル長は 10m 以上であること。

5. 履行期限

平成 23 年 1 月 28 日

6. 保証

受け渡し後、設計不良や製造不良が発覚した場合、無償にて不良を除去し、適切な状態を確保するための措置を行うこと。